

令和5年5月20日

報 告 書

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員	横田川 真人
島田市議会議員	大 関 衣 世
島田市議会議員	八 木 伸 雄
島田市議会議員	森 伸 一
島田市議会議員	曾 根 達 裕
島田市議会議員	天 野 弘
島田市議会議員	四 ツ 谷 恵

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 令和 5年 5月 20日（土）  
午後2時00分～午後3時30分
- 2 会場 大津農村環境改善センター 大会議室
- 3 参加者数 37人（男性 33人、女性 4人）
- 4 役割
  - (1) 受付 四ツ谷
  - (2) 司会 曾根
  - (3) 挨拶（概要） 横田川
  - (4) 報告 厚生教育常任委員会 森  
経済建設常任委員会 八木  
総務生活常任委員会 大関
  - (5) 答弁 全員
  - (6) 記録 天野

## 5 報告事項

### (1) 議会の活動の動向の市民への報告について

#### ① 厚生教育常任委員会

令和5年度一般会計予算のうち、重点審査した項目とした「放課後児童健全育成支援事業」について、待機児童が発生し、2年生は解消されたが、3年生以上は今後の対応課題となっていることを報告した。保育園児置き去り事件に対応した予算措置を説明した。また、第三小学校児童の中学校指定学区の変更について陳情書が提出され、今後議論されることを報告した。

#### ② 経済建設常任委員会

令和5年度一般会計予算のうち、重点審査した項目とした「勤労者住宅資金利子補給事業」および「合併処理浄化槽設置事業」について、その指摘内容などについて説明した。また、川根温泉ホテルの条例一部改正について、その内容を説明した。

#### ③ 総務生活常任委員会

令和5年度一般会計予算のうち、重点審査した項目として「地域公共交通計画策定事業」が取り上げられたことを報告した。旧金谷中学跡地の減額貸付について説明した。また、ごみの減量化について、委員会として提言書を提出したことを報告した。

#### ④ 報告に対する質疑

Q 昔、島田市でもごみの分別をしてきた。また、以前の状況に戻すことになるのか。

A 今、当市では紙の分別を行っていない。豊橋市を視察してきたが、燃えるごみを分別している。雑誌を資源として排出している。当市でも燃えるごみを資源化する必要がある。

A 現在の焼却炉は熔融炉で、すでに15年を経過しており、長く維持するためには長寿命化対策としてごみの減量化が必要になってくると考える。

A 豊橋市では生ごみを回収し、バイオマス発電に利用している。

Q ペットボトルのキャップ回収、衣類はプラザおおりにある回収ボックスなど、各自でそれぞれ対応していけば、何も問題にならない。

Q 第三小学校の中学校学区の変更について、今すぐ変更できないのか。

A 北中の統合時に、この件についても検討を行ったが、市内全体の学区割を考えないと難しいと判断された。来年は困難ではあるが、迅速な対応を考えていきたい。

Q 金谷中学跡地の年間利用者数を50万人としているが、過剰な計画ではないか。どのような試算計画をしているのか。経済効果も大きすぎないか。

A 常任委員会でも、経済効果の数値について、疑問視する質問がされた。

(2) 意見及び情報の交換について

今回のテーマ「自治会活動支援について」

司会 今回の議会報告会の当会場におけるテーマとして「自治会活動支援について」を取り上げた。活発な議論をお願いします。

Q 先日、NHKニュースでも報道されたが、公営住宅の保証人の問題である。県営住宅の保証人については、すでに条例で廃止されている。保証人が見つからず、市営住宅に入居できない事例がある。その都度、保証人の証明をもらうことが難しい。市営住宅の保証人制度を廃止していただきたい。

A 議会がこの件について話題となったことはない。今後、市当局と検討して回答させていただく。

Q 大草の市営住宅の件である。最近、最初の申し込みが県の住宅公社に委託されている。そのため、手続きが難しくなっている。そして、入居率も低下し、空き部屋が増えているように思う。

A 市当局に申し入れておく。

Q 地元として、市営住宅の実態について分からないことが多い。議会に市営住宅住民から声が届いていないか。

A 議会へ意見は出されていない。

Q 第二東名の影響ではないかと思うが、大津谷川から小さな川魚が減っている。また、カモも少なくなっているような気がする。

A 大津自治会で大津谷川の水質検査を行う予定である。その結果については、曾根議員が対応して回答する。

Q 上野田公会堂にインターネット等の整備をしたいと検討したが、市からの補助金が受けられなかった。自治会を経由しないと補助事業ができないと言われた。

A 市民協働課によく伝えておく。

Q 大津自治会だけが9つの町内会で構成され一つの自治会組織となっている。金谷や川根地区ではどのようになっているのか。

A 議会として状況を整理して、改めて報告する。防災を踏まえて、課題として取り上げていく。また、先ほどの市営住宅については、老朽化が進んでいるので、改修を含めて、市民の意見を聞いていく。

Q 大津小学校が特認校に指定された。議会として応援していただきたい。

A 今までの伊久美小学校の特認校とは異なってくる。どのようなことが制度上できるのか教育委員会とよく調整していきたい。

Q 新たな視点で、自治会活動を見直していきたい。議会だよりで読んだが、高校

生との連携はいい取組であると思う。市内の高校への応募人数が減ってきている。子育て支援として、就学前の子どもへの支援が注目されているが、小・中・高校生への支援も大切と考える。

A 議会と高校生との連携が進んできている。今後は、出前講座的なものの導入を考えていきたい。

Q 議会からの報告の中で、農業関係についての内容がなく寂しかった。災害が心配される中、土地の相続に課題があり、所有者不明の土地が増えているのではと気になる。耕作放棄地の解消対策に取り組んでほしい。

A 道路沿いの茶畑の耕作放棄地対策について、条例の制定を考えたことがある。行政が頑張っても、農産物の価格が悪ければ、後継者は生まれてこない。

Q 自転車のヘルメットの購入への補助はできないのか。上野田町内会で、防災用ヘルメットが老朽化しているので、市としての補助ができないか。

A 藤枝市や三島市では自転車用ヘルメットの助成を行っている。防災用ヘルメットの助成については、当局に繋げていく。

## 6 まとめ（所見）

今回、今までの夜間での開催から昼の時間帯に変更して開催した。農繁期でよい天気にも恵まれた日であったが、37名と多くの参加者があった。会場別テーマであった自治会活動支援については、意見はわずかであったが、市営住宅問題等の多くの意見や要望が出され、活発な議論が行われた。